

通路整備申出書

年 月 日

（申出先）
京 都 市 長

京都市狭あい道路等整備事業実施要綱第10条第1項の規定に基づき、通路の後退線の位置について次のとおり申し出ます。後退線の位置については十分に調査しましたので、別添配置図のとおりで間違いありません。

整備する後退用地 の地名地番	京都市 区		
申請者（建築主等）	住所		
	氏名	電話	
代理人（設計者等）	住所		
	氏名	電話	
通路の種類	<input type="checkbox"/> 認定路線（公道）	<input type="checkbox"/> 私道	<input type="checkbox"/> その他（ ）
通路の現況	<input type="checkbox"/> 両側側溝等あり	<input type="checkbox"/> 片側側溝等あり	<input type="checkbox"/> 側溝なし
確認検査機関	<input type="checkbox"/> 京都市	<input type="checkbox"/> 指定確認検査機関（ ）	
杭設置報告予定日	年 月 日		

添 付 書 類	①付近見取図	都市計画基本図等（縮尺2500分の1程度）に、敷地の位置を明示
	②配置図 （縮尺100分の1程度）	以下の項目について正確に記載 (1)対象通路の形状及び現況幅員（敷地が接する区間全長について幅員を測り、幅員が変化している場合や折れ点等がある場合は正確に記入） (2)後退用地の範囲及び整備方法（現況で後退用地内に撤去予定の工作物等がある場合はその旨を記入） (3)通路後退線の位置、明示方法及び通路後退杭の設置予定位置 (4)通路中心線の位置
	③委任状	狭あい道路等整備事業の手續に関する事務又は業務を委任する旨を明記
	④現場写真	対象物件の状況が分かるもの（写真撮影位置図を含む）

（注）建築基準法第43条第2項第2号許可の申請があり、通路後退線の位置、後退用地の整備方法及び通路後退線の明示方法についての記載がある場合は本申請書を提出する必要はありません。

（以下は申出書提出後記入）

受付印	杭支給済印	通路後退杭 後退杭 個	杭の設置報告 年 月 日
			設置確認済み通知
			年 月
			検査担当者（ ）
意見記入欄	経過記入欄	確認済証番号	
		受付番号	